

富山県魚津市

もちもちハウス



もちもちハウスは、松倉地区の女性4人で構成されるグループで、平成18年に開設された、農産物直売市「松倉もちより市」の役員や事務局として意思決定の場に

参画するとともに、他の直売市との差別化を図るため、家庭のおやつであった草餅等を商品化。「松倉もちより市」の近くに加工室を設置し、製造拠点を整え、地域で栽培した米を使い、「松倉もちより市」を中心に、餅製品の他、伝統食である押しずしを販売し、家庭では作られなくなった伝統の味を守り続けている。

近年では、もちもちハウスが長年続けてきた地域活性化の取組が波及し、「松倉もちより市」の敷地内に、若手農業者が飲食店兼農産物販売所を開設するなど、地域に好影響を与えている。もちもちハウスのメンバーは、商品の提供や活動を手伝うなど、若手農業者との交流を通じて、里山の知恵と豊かさを次世代に繋ぎたいと考えている。

もちもちハウスのこだわり

地域で栽培したもち米を主原料に、作り置きをしない手作りのあんこや、香り高く柔らかいよもぎを贅沢に使用することにこだわり、多くのファンを虜にしている。



草餅製造の様子



うぐいす色のきなこ粉が特徴の餅製品



お客さんで賑わうもちより市